

◎大乗地の謡い出しの間

頭二付

- ・一拍表から始まる

ヤア…二拍表から始まる

- ・前句を生み字二つ分伸ばす

(ヤア)…二拍表から始まる…○付は前句が字余り時

- ・前句を生み字一つ分伸ばす

ヤヲ…二拍裏から始まる

- ・前句を生み字三つ分伸ばす

・前句が「走り」で終わって且つ字余りの時は生み字二つ分伸ばす…(×…××)と(×…×××)の違い

(ヤヲ)…二拍裏から始まる…○付は前句が字余り時

- ・前句を生み字一つ分伸ばす

◎大乗地の記号

二ツ引

- ・裏拍子から始まる一拍半

三ツ引

- ・表拍子から始まる一拍半
- ・打込打返や打上の終わりから二つ目の三ツ引はテンポを緩めるために少し長く謡う

大の三ツ引

- ・二拍又は二拍半で選択は、次句が表拍子か裏拍子かによる
- ・百万二枚表「なーアー」 二拍
- …次句が表拍子
- ・嵐山七枚表「みーイー」 二拍半
- …次句が裏拍子…(直後に二ツ引や走りがある)

小の振りゴマナヲ、入、下等

- ・ゴマ一つ分の長さとして生み字で変化させる 一拍
- ・ツヨの振りゴマナ入はクルと同様に謡う(猩々等)

振りゴマナヲ、入、等…(小なし)

- ・小督十二枚表「なアー」 一拍半

- ・邯鄲九枚表「おオー」 一拍半 クルと同様

小の振りゴマナ三ツ引ナヲ、入、下等

- ・羽衣九枚裏「やアー」 一拍半
- ・芭蕉十二枚裏「のオー」 一拍半

小の廻シ

- ・巻絹九枚表「ごーオ」 一拍半
- ・半部六枚裏「えーエ」 一拍半

廻シ

- ・定家十三枚裏「もーオー」 二拍
- ・猩々三枚裏 「もーオー」 二拍

廻シナ三ツ引

- ・自然居士十五枚裏「やーアアー」 二拍半
- ・野宮十二枚表 「たーアアー」 二拍半

大の中廻シ

- ・羽衣九枚裏「さーアアー」 裏から二拍半

入廻シ

- ・女郎花九枚裏「のーオー」 二拍

入廻シナ三ツ引

- ・女郎花九枚裏「えーエアー」 二拍半
- ・通小町八枚表「よーオー」 二拍半

モチ消シ…大乗地では生み字を消す

- ・江口十枚裏「ずいーえーんーんしん」
- ・小督十二枚表「こーーとのー」 二拍裏にある

大の入廻シナ三ツ引

- ・通小町七枚裏「おーーオーオー」 四拍
- ・野守十枚裏 「おーーオーオー」 四拍

大の重ね節ナ三ツ引

- ・海士十五枚表「いーーーー」 三拍半
- …次句が表拍子の時
- ・當麻十一枚裏「たーーーー」 四拍
- …次句が裏拍子の時

注記 素謡では長い引きは程々とする

◎大乘地における一拍半音の変化

ヨワ吟



二ツ引の浮キウ、振りゴマの浮キウ



三ツ引の浮キウ、二ツ引のクルウ



二ツ引の落シウ、三ツ引の落シウ、振りゴマの落シウ、三ツ引の下ゲウ、

小の振りゴマ+三ツ引の落シウ、小の振りゴマ+三ツ引の下ゲウ

ツヨ吟



二ツ引のクルウ、三ツ引のクルウ、振りゴマの入りウ

◎大乘地におけるその他の音の変化

- ・ヨワ吟一拍の浮キや落シは原則として生み字で変化させる(例外はある)
- ・ヨワ吟走りにおける浮キはウの後ろで浮く